

2023年コンビナート都市連携シンポジウム WEB 聴講者アンケート調査の報告書

2023年11月17日

各 位

特定非営利活動法人

産業・環境創造リエゾンセンター

アンケート調査の報告書

2023年10月27日に開催しました「2023年コンビナート都市連携シンポジウム」のWEB聴講者アンケート調査を行いましたので、下記のとおりご報告いたします。

記

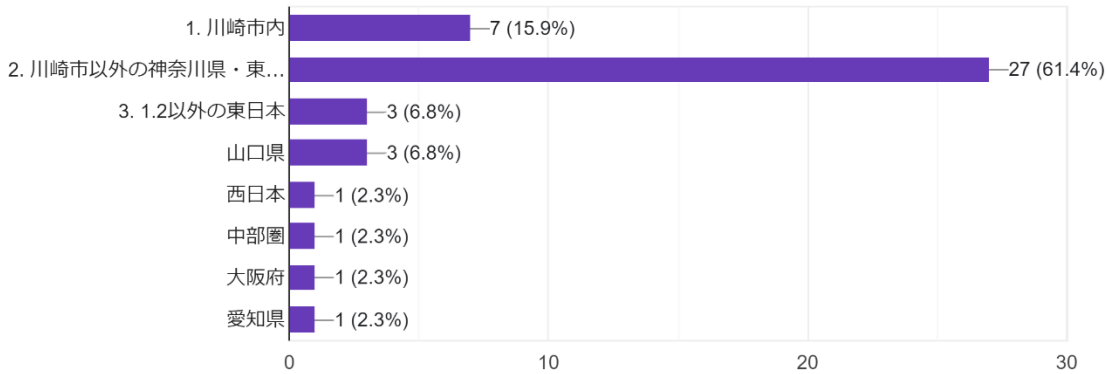
1. 調査目的 シンポジウムのWEB聴講の動機、講演内容へ関心度・満足度および今後の期待度を調査し、次回以降のシンポジウムの企画立案・運営に生かす。
2. 調査対象 2023年スマートコンビナート・シンポジウムのWEB聴講申込者 177名
3. 調査期間 2023年10月27日～11月8日
4. 調査方法 WEB聴講申込者に対し、Googleフォームを使用してアンケート項目を送信し、WEBにて回答を得た。
5. 回答数 44名
6. 調査結果 添付資料のとおり。全体的に好意的な回答が多く、かつては主催者が不慣れなため、WEB配信の一部で接続や音声途切れ視聴者に不便をかけた点があったが、だんだん改良を重ね、今回はスムーズな運営が行われたとの意見を頂いた。

以上

2023年スマート・コンビナート・シンポジウム WEB 聴講者アンケート調査結果

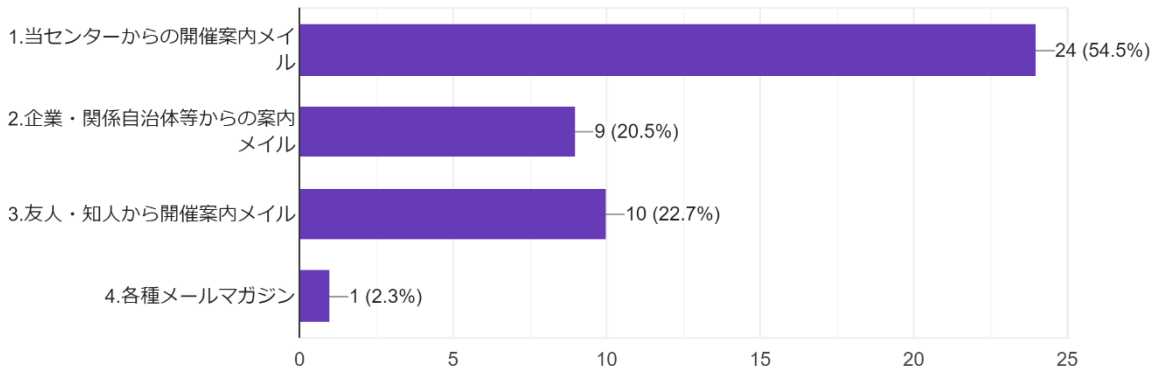
問1 お勤め先はどちらですか

44件の回答



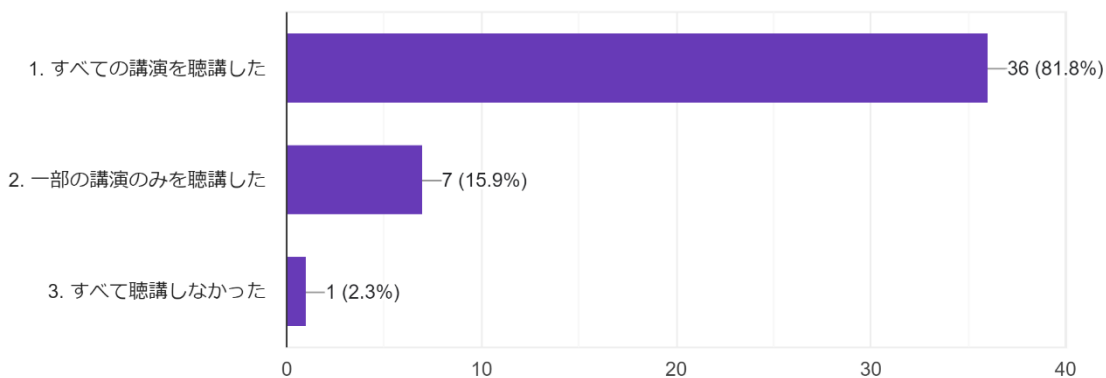
問2 「コンビナート都市連携シンポジウム」の開催をどのように知りましたか

44件の回答

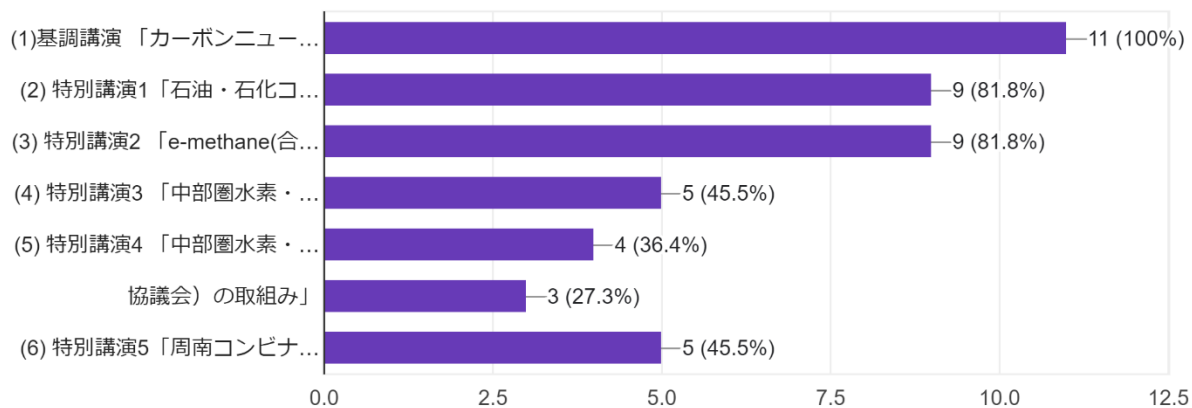


問3 今回のシンポジウムのどの講演を聴講されましたか

44件の回答



問3の2 一部の講演のみを聴講した方に伺います。聴講された講演をお知らせください
11件の回答

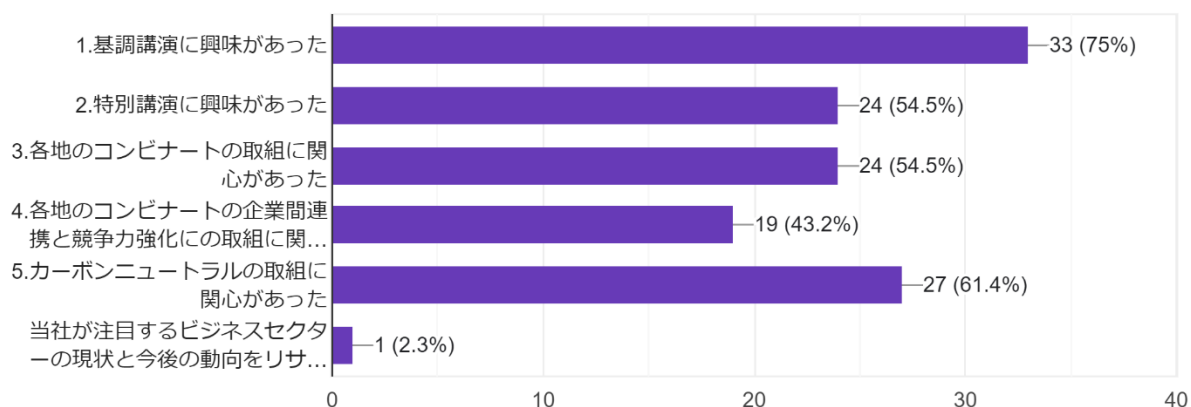


※問3の2の質問

- (1) 基調講演「カーボンニュートラルに向けた各地の取り組み」
- (2) 特別講演1「石油・石化コンビナートのカーボンニュートラルに向けた取組とCO2削減見通し」
- (3) 特別講演2「e-methane(合成メタン)の社会実装に向けた取り組み」
- (4) 特別講演3「中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議の取組について」
- (5) 特別講演4「中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議 水素社会実装ワーキンググループ(中部圏水素利用協議会)の取組み」
- (6) 特別講演5「周南コンビナートにおけるアンモニア供給拠点インフラ整備検討について」

問4 今回の参加の動機について教えてください。（複数回答）

44 件の回答



※問4の質問

1.基調講演に興味があった

2.特別講演に興味があった

3.各地のコンビナートの取組に関心があった

4.各地のコンビナートの企業間連携と競争力強化にの取組に関心があった

5.カーボンニュートラルの取組に関心があった

その他の回答：当社が注目するビジネスセクターの現状と今後の動向をリサーチする目的で参加

問5 基調講演「カーボンニュートラルに向けた各地の取り組み」成城大学 経済学部経営学科 平野 創 教授についていかがでしたか。参考となったこと、もっと知りたかったこと等をご記入ください

24 件の回答

過去の経験を踏まえた補助金の有り方が参考になりました。

多角的に CN を考えていかないといけないと思いました

水素・アンモニアの必要性についてがよくわかった。

将来の日本の産業のあり方(ビジョン)からの逆算の重要性をご指摘されておられましたが、その通りかと思えます。現在、カーボンニュートラルが目的となっている雰囲気があるように思われます。

各地域の取組状況がある程度分かり参考になりました。

少し難しかったです。

各地域の取り組みの紹介だけでなく、将来の日本の姿を考えてカーボンニュートラルと付き合いなければならぬとの指摘に新しい気付きをいただきました。

足元での低炭素の先に脱炭素がある

地域ごとの取り組みを改めて知れて良かったです。

各コンビナートの情報がわかりとても効果的だった。

将来のエネルギーが主流になっても、資源小国日本の位置づけは現在と変わらないこと

現実的視点からのカーボンニュートラル対応への考えは、まさに目からウロコでした。

カーボンニュートラルを一過性の取り組みで終わらせない為の考え方や行動がとても参考になった

水素戦略：物理的に狭い日本に於いて旧態然とした”拠点競争”させるやり方について、講演者はネガティブだが玉虫色の提言（ハイブリッド）だとの理解だが、経済学者として本音はどうか知りたい。

将来のエネルギーについて勉強出来ました。

非常にわかりやすく参考になった

好意的な説明も良いが、べき論的な意見があった方が良いと思います。

各地の取組状況を知ることができ、たいへん参考になった。

水素基本戦略、支援制度に関する先生のご見解が参考となった。

話しがとても分かりやすかった。現実的な話が腑に落ちた。

パート4での見解が非常に興味深かった

内容が豊富で良かった

変に期待させない内容が良かった

全体感をわかりやすく講演して頂いたと考えています。

問 6 特別講演について、参考となった事例、もっと知りたかった事例等をご記入ください

15 件の回答

中部地区3県には各種産業が集積しており、さらに、生産額が約60兆円あることに驚きました。水素・アンモニアの普及は技術面もさることながら、価格が大事かと思しますので、利益率の高い案件(高級車など)が、特にカーボンニュートラルを引っ張っていく必要があるようにも感じました。(いくらカーボンニュートラルが大事と言われても、利益率の低い製品を抱えている事業は事業をたたまざるを得ない現状があるかと思えます)

特になし

RING さんの特別講演での具体的な CO2 削減量の試算からの 2030 年度削減目標に対する不足量 4.7 百万 t/年。あと7年しかないと捉えるか、あと7年もあると捉えるか、は様々ですが、厳しい現状であることを認識できました。

具体的な取り組み事例を知りたかったため、e-メタンについて知れて良かったです。

国内各社の CO2 削減量積み上げが、なぜ国の目標値に届いていないのか、に関する考察があれば伺いたい。

十分満足しています。

2030 年、2050 年に向けての各企業のタイムスケジュールなど、具体的な動きをされている企業の幅広い事例を聞きたい、～時間がいくらあっても足りないでしょうが、

RING CN 目標未達予想に対して官民の反応

中部圏の内容など参考になりました。

RING や周南の取り組み事例が参考になった

それぞれ、具体的な取組の状況を知ることができ、水素社会の到来を実感させる内容だった。

各地区の取り組みの特徴、課題が参考となった。

既知の内容が多かった

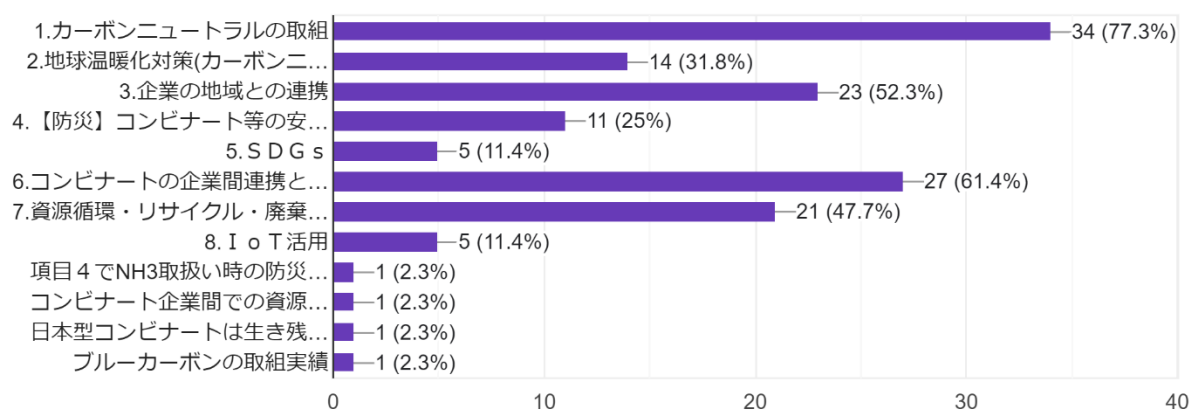
自分の所属した石油コンビナートの取組は内容的には熟知している内容であった。e-メタンの話題はもっと詳しく聴きたいと思った

大企業中心で物足りなかった

問7

今後のコンビナート都市連携シンポジウムや産学官...いましたら以下にご記入ください。(複数回答)

44件の回答



※問7の質問

1.カーボンニュートラルの取組

2.地球温暖化対策(カーボンニュートラルの取組を除く)

3.企業の地域との連携

4.【防災】コンビナート等の安全・安心

5.SDGs

6.コンビナートの企業間連携と競争力強化

7.資源循環・リサイクル・廃棄物処理

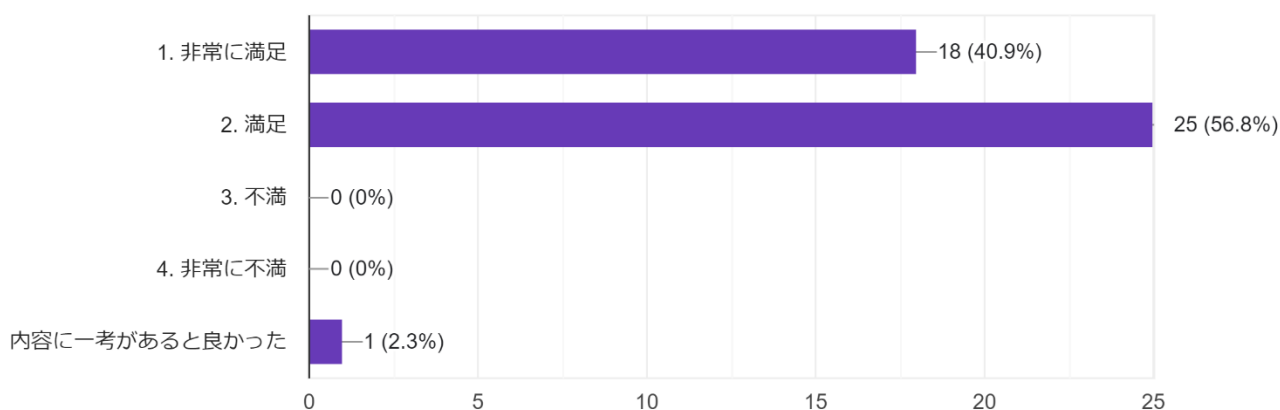
8.IoT活用

その他の回答

- ・ 項目4で NH3 取扱い時の防災内容、考え方
- ・ コンビナート企業間での資源循環連携と法律整備
- ・ 日本型コンビナートは生き残れるのか
- ・ ブルーカーボンの取組実績

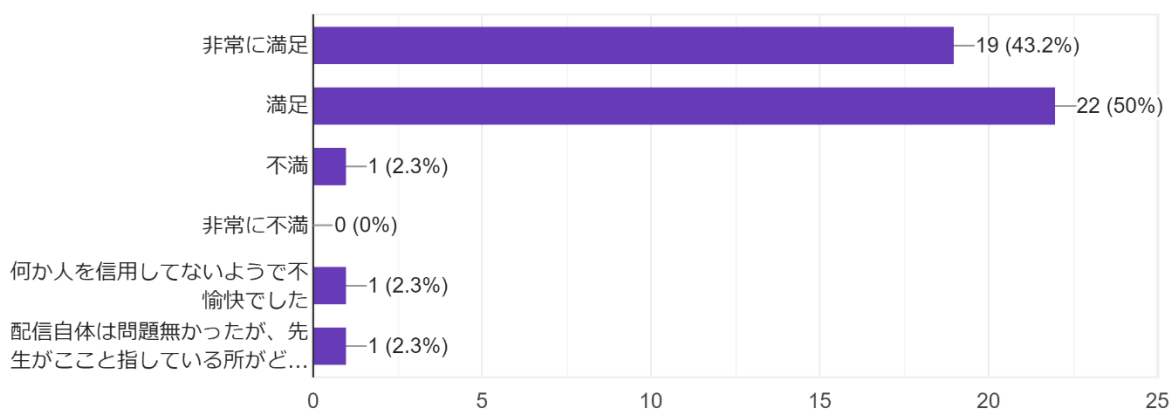
問8 今回のシンポジウムのWEB配信(シンポジウムの内容)についてご意見をお聞かせください。

44 件の回答



問9 今回のシンポジウムのWEB配信(受信感度等)についてご意見をお聞かせください。

44 件の回答



※問9のその他の回答

- ・ 何か人を信用していないようで不愉快でした。

・ 配信自体は問題無かったが、先生がここと指している所がどこを言っているかが分からなかったです。

問 9-2 問 9 で不満・非常に不満と回答された方に伺います。具体的にどのような点がご不満でしたか。

1 件の回答

視聴環境によるかもしれないが、ずっと高音のノイズが入っていた。

問 10 その他ご意見がありましたらお聞かせください

8 件の回答

都合により全部聴講する事は出来ませんでした。一定期間でも録画開示いただけるのは助かります。を

Zoom にしたらどうでしょうか？

発表資料のダウンロードにアクセスできませんでした。発表資料のアクセス方法の改善を希望いたします。

大変勉強になりました。

対象エリアが広いので年 1 度のシンポジウムでは発信量が限られます。年に複数回の発信は難しいのでし

ょうか。

WEB 視聴しましたが、聞き取り易くスムーズな展開で非常に良い内容でした。

毎年配信スタイルなどが洗練・改良されていて非常に視聴しやすい

次年度も参加したい。

以上